

第5学年 算数科学習指導略案

日時 2月7日(木) 3校時
(10:45～11:30)
指導者 渡部 芳子

1. 単元名

比べ方を考えよう

2. 本時のねらい

- いろいろな問題を解き、比較量や基準量の求める方の理解を深める。

3. 本時の展開 (7/18)

児童数 男子10名 女子10名 計20名

学 習 活 動	センターの指導主事の支援
1. 本時の学習の進め方をつかむ。(3分) コース毎に分かれて、比べられる量やもとにする量の求め方をしっかり覚えよう。 ○初級コース：計算練習問題 ○中級コース：文章問題 ○上級コース：和や差を含んだ割合の場合の文章問題 ○スペシャルコース：問題作り 2. コースの約束に従って、練習問題を解く。(38分) 初級→中級→上級→スペシャルコース 3. 今日の学習の振り返りをする。(4分) ・ 授業の感想を発表する。(2分) ・ センターの先生の感想を聞く。(2分)	・ 解いた問題は自分で答え合わせをし間違えた問題は直して教師に見せに来る。 ・ 各コース2種類ずつプリントを用し、理解が不安な場合は同じコースを2回やってもいいこととする。 ・ すらすら問題が解けた場合、次のコースにすぐに行ってもいいこととする。 ・ プリントの間違い直しをした問題の答え合わせと問題が分からない児童へのアドバイスをお願いしたい。また、問題作りが正しく作られているかの確認をお願いしたい。 ・ 今日の学習のまとめと感想をお願いします。